

平成30年度地域中核企業創出・支援事業

事業名：炭素繊維複合材料におけるサプライチェーン構築及び地域中核企業の製品開発・事業化に関する支援事業

コンポジットハイウェイコンソーシアム



岐阜大学
Guコンポジット研究センター

ICC
Innovative Composite Center
革新複合材料研究開発センター

知の拠点あいち
あいち産業科学技術総合センター
あいちシンクロトロン光センター

富山県工業技術センター

IRII 石川県工業試験場
Industrial Research Institute of Ishikawa

三重県工業研究所
Mie Prefecture Industrial Research Institute

岐阜県工業技術研究所
Industrial Research Institute of Gifu Prefecture

福井県工業技術センター
Industrial Technology Center of Fukui Prefecture

ぎふ技術革新センター
Technological Innovation Center Gifu

名古屋市工業研究所

産総研
National Institute of Advanced Industrial Science and Technology

のべ約400の企業・機関とのネットワーク

各機関の取組の情報共有、相互連携

- ・事業方針の決定
- ・各事業の企画等に対する助言、協力
- ・企業ネットワーク等の活用
- ・企業支援体制の拡充
- ・先導的プロジェクトの検討・組成

プロジェクトマネージャー

渡辺 裕吉((公財)名古屋産業科学研究所)
齊藤 義弘(金沢工業大学革新複合材料研究開発センター)

計画①：自ら出口(製品)を生む出す先導的プロジェクトの推進

- ・平成29年度に組成した製品開発プロジェクト
- ・新規組成プロジェクト

計画②：ユーザー企業をはじめとする他社とのマッチングの促進

- ・ユーザー企業(大手自動車メーカー、ゼネコン等)へのプレゼン会
- ・展示会への共同出展等を通じた中堅・中小企業の販路開拓支援

計画③：これまでに構築したネットワークの深化

- ・「コンポジットハイウェイコンベンション」の開催
- ・公設試が連携した個別企業支援の促進

計画④：素材開発から成形加工まで一貫通貫の研究開発・事業化支援を可能にする支援体制の構築

- ・技術シーズ、機能、最新の技術開発動向等の発表会・展示会の開催

国・自治体による支援

富山県 石川県 福井県
清流の国ぎふ 愛知県 Aichi Prefectural Government 三重県 Mie Prefecture
名古屋市 経済産業省 中部経済産業局 Chubu Bureau of Economy, Trade and Industry

中国・四国地域の公設試・企業等

コーディネーター

岡村 直也、服部 泰久
祖父江 英夫、武藤 礎記



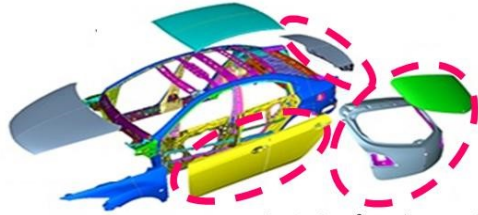
地域の有望企業等への支援・発掘



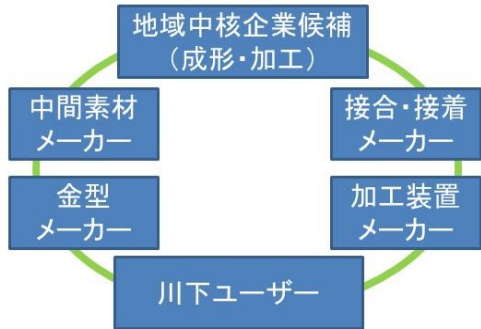
欧州クラスター機関や関係企業との連携・交流

コンポジットハイウェイコンソーシアムの事業展開イメージ

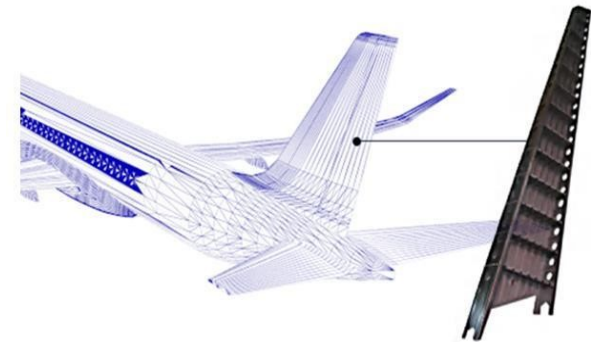
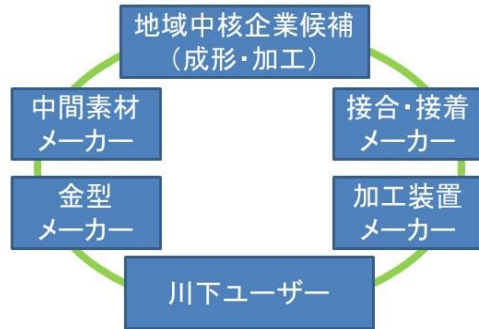
○コンソーシアムによる出口を見据えた先導的プロジェクトの創出



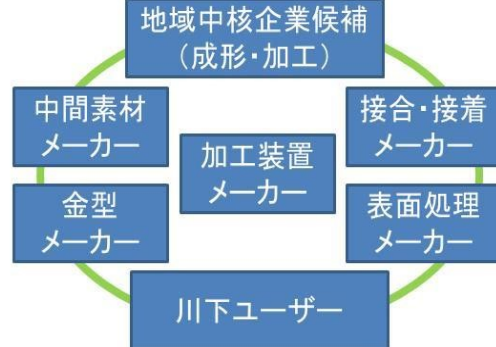
新たなプロジェクト例①
インナーを含むドアへのCFRPの適用



新たなプロジェクト例②
バックドア又はトランクリッドへのCFRPの適用

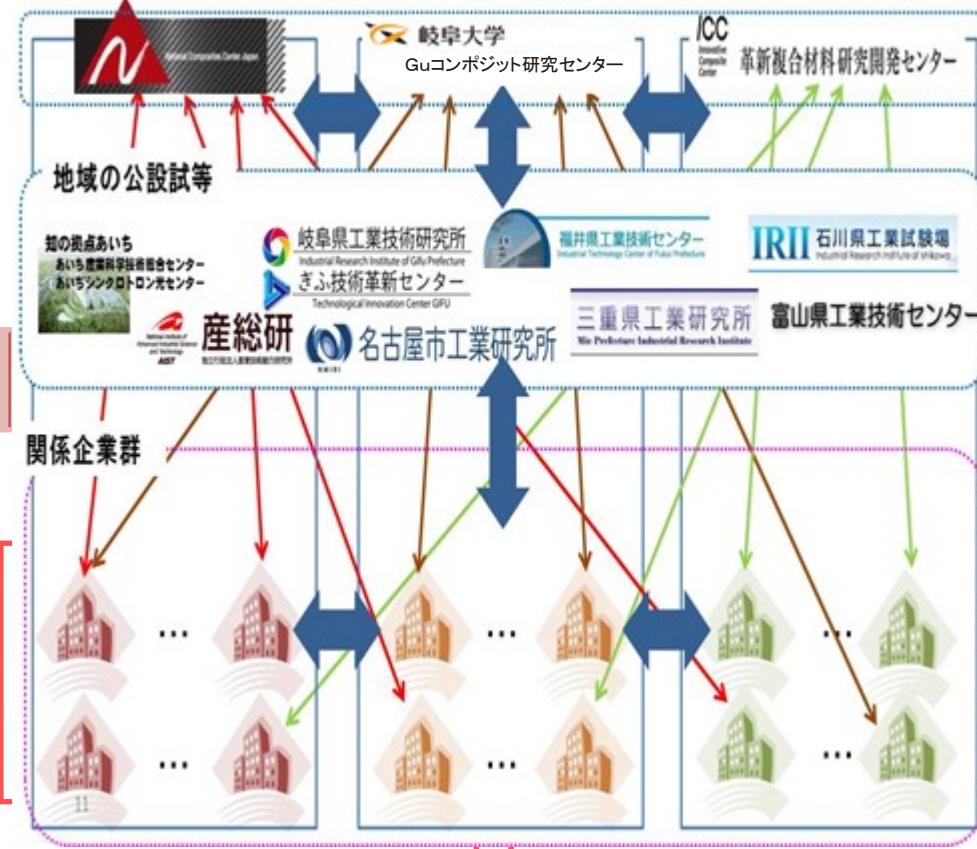


新たなプロジェクト例③
熱硬化CFRP部品の熱可塑性CFRPへの転換



企業支援のワンストップ相談窓口

- 公設試等を中心としたワンストップ相談機能の整備等による地域の枠を超えた中堅・中小企業への支援の加速化
- コンソーシアムの強みを活用したCFRPの専門人材の育成の仕組みづくり
- 中堅・中小企業等で活躍する人材の育成・橋渡し



- 競争的資金等の活用による技術開発の加速化
- プロジェクトに参加する川下ユーザーをはじめとする技術開発成果の事業化

- 川下ユーザーとのマッチング等による事業化事例の創出・情報発信
- 事業化事例の拡大及び海外市場への展開

国内サプライチェーンの構築によるCFRPに関する研究開発から生産・加工・組立までを行う世界に冠たる一大拠点・産業集積を形成(CFRP分野の中核となる中堅・中小企業の創出)

コンポジットハイウェイコンソーシアムについて

- 平成26年11月、名古屋大学ナショナルコンポジットセンター、岐阜大学複合材料研究センター（現次世代金型技術研究センター）及び金沢工業大学革新複合材料研究開発センターにより「東海・北陸連携コンポジットハイウェイ構想」の実現に向けた連携協定が調印されました。
- 本構想の実現に向けて、これら中核となる研究開発拠点と地域の公設試等の11機関により、産業界が求める多様なニーズに応える研究開発・人材育成のプラットフォームとなる場を提供するため「コンポジットハイウェイコンソーシアム」を立ち上げました。
- 本コンソーシアム（構想）では、人（研究者等）や情報（シーズやニーズ）が行き交う連携・交流を活発にすることで、研究開発・人材育成の一層の加速化を図り、複合材料に関する研究開発から生産・加工・組立までを行う世界に冠たる一大拠点・産業集積の形成を目指します。
- 具体的な取組としては、経済産業省の支援制度を活用するなどし、東海・北陸の両地域に専門のコーディネーターを配置し、地域の中堅・中小企業の技術開発や事業化に向けて、国内川下ユーザーへの技術提案、海外企業とのマッチング、最新の技術動向や事業化例に関する情報提供の実施に加えて、公設試の連携により、地域の中堅企業等の技術開発を支援するための評価試験機等の導入をはじめとする広域的な企業支援の促進に取り組んでいます。

<コンポジットハイウェイコンソーシアム>

